第22回 環境情報科学ポスターセッション

日時 : 2025 年 12 月 12 日(金)

展示時間 10:30~14:00 (発表者受付開始 9:00)

 場所
 : 日本大学会館
 大講堂(A 会場、B 会場)

 主催
 : 環境情報科学ポスターセッション実行委員会

発表時間:奇数番号:11:00 - 12:10

偶数番号:12:20-13:30

※発表はコアタイムのみとなります。(発表件数が多いため

コアタイムを昨年より延長しています)

<交流会 (優秀ポスター表彰式含) >

日時:2024 年 12 月 12 日(金) 17:30~19:00〈予定:1 時間 30 分〉

場所:日本大学会館内 大講堂(B 会場)

発表番号:奇数番号

発表時間(前半) 11:00 - 12:10

発表 番号	ポスタータイトル(登録時)	発表者名 (所属)
1	低層住居専用地域で学習した都市緑地抽出モデルの他用途地域に対す る汎用性	柿崎 美涼(東邦大学 理学部 生命圏環境科 学科)
3	渡良瀬遊水地における治水機能と生物多様性保全の両立を目指した新 たな掘削計画の提案	中嶋陽大(慶應義塾大学 環境情報学部)
5	Sentinel-2 データと CNN-RF による北海道の水稲収穫量予測モデルの開発	河野蓮太(埼玉大学大学院理工学研究科数理 電子情報系専攻情報領域)
7	和歌山県海南市下津地域のみかん小屋からみる動的保全に関する研究	菱木 久水(京都産業大学生命科学部)
9	機械学習による都市内緑地の抽出とバイオマス量推計への展開	片岡俊哉(名古屋大学工学部環境土木・建築 学科)
11	飲料業界の環境情報に対する市場の反応の分析 ―キリン HD のニュースリリースと株価変動の関係に着目して	酒井 丈輔(早稲田大学大学院環境エネルギ ー研究科)
13	はだしで津波から避難できるか?-高知県黒潮町「はだしマラソン」に おけるシミュレーションと政策提言-	ハジィフ 璃生トーマス (千葉商科大学商経 学部)
15	国立公園における利用・保全に関する研究〜秩父多摩甲斐国立公園に おける住民参加活動の実態調査を中心に〜	柯 琳兪(早稲田大学大学院 環境・エネル ギー研究科)
17	宅配バッグ利用促進に向けた消費者受容性の要因分析 一再配達削減に資する仕組み構築を目指して一	車俊龍(早稲田大学大学院環境・エネルギー 研究科)
19	東京都の保全緑地が周辺の熱環境に及ぼす影響に関する研究	関口彩 (武蔵野大学大学院)
21	日本におけるタングステンの物質フロー・ストック分析	門田創真(立命館大学大学院)
23	ESG 投資が企業の ESG スコアに与える影響	植田 愛久 (横浜国立大学)
25	京都におけるすぐきの生産と流通実態―京都の伝統漬物文化の持続に 向けて―	西野秀司(京都産業大学)
27	都心部のオフィスワーカーにおける屋外空間利用の効果に関する研究	Nguyen Huu Quang(筑波大学・システム情報工学研究群)
29	SDGs の目標に関する企業活動が企業価値に与える影響	大田雄翔(横浜国立大学大学院)
31	都市再生特別地区における超高層建築の WLC 構成要因の分析	兵頭優奈 (筑波大学)
33	自然環境に関する報告行動の要因把握と効果的なナッジ介入の検証	三鬼裕泰郎(京都産業大学大学院 生命科学 研究科)
35	東京 23 区における都市部の熱環境と所得の関係分析	仮谷 陽人(筑波大学 理工学群 社会工学 類)

37	自然共生サイトにおける民間企業の活動分析	神志那唯花(東京大学大学院農学生命科学研 究科森林科学専攻森林風致計画学研究室)
39	母親の自然体験・環境意識に関する実態調査:精神的健康を育む支援 検討に向けて	佐藤幸子(東京都市大学大学院 環境情報学 研究科)
41	環境メッセージにおける言語とフレーミングの効果 〜プラントベース食品購買行動をめぐる日英バイリンガルの認知的反 応〜	張初萌(早稲田大学大学院環境・エネルギー 研究科納富研究室)
43	写真評価を通じた風力発電の美的価値と受容性の関係性の解明	王 儀瑤(早稲田大学)
45	県政世論調査に基づく滋賀県民の環境意識の長期的変化	奧村 浩気(滋賀県立大学大学院 環境科学 研究科)
47	環境技術への熱狂はなぜ信頼できないのか?ハイプサイクルを生む社 会的ダイナミクスの解明	秋山 知也(東京大学大学院工学系研究科)
49	環境配慮行動を促進する情報提供方法に関する分析~プラスチック問 題に着目して~	大塚珠友(早稲田大学)
51	レジ袋などに対する支払い意思と環境意識に関する分析	柄澤道子(埼玉大学 人文社会科学研究科博 士後期課程)
53	熊本県人吉市における観光満足度に関する研究 ―観光客に対する街頭 質問紙調査を中心に―	吉本莉子(熊本県立大学)
55	ため池を利用した水上設置型太陽光発電の導入ポテンシャル評価	入江 紗矢香 (東京科学大学 環境・社会理工学院 融合理工学系)
57	東京都におけるアライグマ・ハクビシン防除対策に関する研究 一足立区・世田谷区・日野市を対象として一	高展(早稲田大学大学院環境・エネルギー研 究科)
59	里山における獣害対策としての使役犬の役割と生物多様性との整合性 に関する研究	須山 永海 (早稲田大学 大学院環境・エネル ギー研究科 小野田研究室)
61	排水の遺伝子毒性の起源に関する研究	謝治鵬(長崎大学)
63	ダイオキシン類封じ込めサイトでの経年劣化等を考慮した地下水中濃 度予測と健康リスク評価	濵邉将秀(横浜国立大学 大学院環境情報学 府)
65	1871 年までに日本を訪れた西洋人観光客によるスイスと関連した日本 の風景	青木陽二
67	気候変動適応策の実装に向けたストーリーライン開発手法の検討	榎原友樹(株式会社イー・コンザル/株式会 社能勢・豊能まちづくり)
69	高校生・大学生の幸福度比較と幸福度向上に向けた要因分析	増原 直樹(兵庫県立大学環境人間学部)
71	再エネ立地適地における地域との共生に関する現状と課題:青森県共 生条例の事例	重 浩一郎(八戸工業高等専門学校)
73	三次元点群データに基づく日本庭園植栽における「ゆらぎ」の知覚景 観解析	矢作岳(千葉大学大学院園芸学研究院風景芸 術研究所)
75	地域社会イノベーションにおける分散型リーダーシップの比較分析— 市長インタビューをもとに—	岩田優子(お茶の水女子大学)
77	気候変動に係る 21 世紀中の世代間・世代内衡平性の変化:要因分解分析に基づくアジアにおける国・地域間比較	張賽璐(国立環境研究所)
79	水資源技術に関するトピックモデリングを用いた知識構造分析	井上雄介(慶應義塾大学)
81	地域版統合評価モデルを用いた生物多様性・生態系サービスの将来シ ナリオ分析	芳賀智宏(大阪大学)
83	人材育成と地域課題解決をつなぐ二段階映像制作アプローチ 一武蔵野市友好都市交流を題材として一	高橋明子(亜細亜大学社会学部現代社会学 科)
85	慶應志木高における生物相調査と環境保全の取組 〜共生サイト登録へ向けてー	石井才幹(慶應義塾志木高等学校 生物部)
87	植物からとれる色素の応用(タマネギ、桜を用いた金属イオン試験 紙)	阿部 賢太郎(東京都立新宿高等学校)

発表番号:偶数番号

発表時間(後半) 12:20 - 13:30

発表 番号	ポスタータイトル(登録時)	発表者名(所属)
2	Exploratory Study of the Association between Geographical and Social Contexts and Relational Values of Nature in the Greater Tokyo Area	周 月茹(大阪大学)
4	国土利用・防災・生物多様性保全からみた全国の太陽光・風力発電施 設の導入状況の実態調査	増田惟吹(大阪大学)
6	4D-GIS を用いた空き家分布の要因分析と判別モデルの構築 ―北九州 市を対象として―	家森理徳(名古屋大学工学部環境土木建築学 科)
8	主対象の「地と図」と建築物の「見えの大きさ」を考慮した夜間景観 の空間構造分析	佐藤結佳子(東京農業大学大学院地域環境科 学研究科地域創成科学専攻)
10	環境配慮行動の促進要因に関する研究 ―セーリング競技大会の運営を通した環境負荷低減のための行動選択 メカニズムの解明―	永井真美(早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科)
12	風力発電事業を中心とした再生可能エネルギー事業の累積的影響評価 手法に関する米加比較	山内愛華(東邦大学)
14	ストリートビュー画像と多元データを用いた都市緑地曝露と空間的公 平性の統合評価ー神戸市を事例として	XUE JIAWEI(神戸大学人間発達環境学研究 科)
16	自治体におけるグリーンインフラの計画的展開を阻害する要因につい ての研究	畑山公希(筑波大学大学院システム情報工学 研究群)
18	金沢工業大学における廃棄物を価値へ転換するリサイクルシステム構 築に関する研究	石野達也(金沢工業大学)
20	Socioeconomic Drivers of Material Inflow in Buildings - A Comparative Analysis of between Mexico City and Major Cities in Japan-	Sergio SANCHEZ(名古屋大学大学院環境学研究科)
22	日本語版 Perceived Restorativeness Scale(PRS)を用いた環境の回復 特性の評価~四季による違い~	谷口湧崇(千葉大学大学院園芸学研究科)
24	クラウド連携型低コストセンサーを用いた生活環境圏 CO₂濃度常時測 定ネットワークの設計 ―ネパールでの試行―	POUDEL SANJOG(名古屋産業大学大学院 環境マネジメント研究科)
26	建築ストックの代謝率に影響を与える社会的要因の分析	伴咲穂(名古屋大学工学部環境土木・建築学 科)
28	データ駆動型 SDGs 達成のための評価フレームワーク:SROI 分析の適 用と政策・企業戦略への提言	竹原朱莉(慶應義塾大学総合政策学部総合政 策学科)
30	橋梁ストック構造材の空間分布と退蔵化リスクの定量評価	佐々木文海(名古屋大学工学部環境土木・建 築学科)
32	オンライン熟議支援ツールの開発と実践	永井陸斗(東邦大学理学部生命圏環境科学 科)
34	日本における木造住宅需要の変化に関する計量経済分析:影響要因を 特定するためのベクトル自己回帰(VAR)アプローチ	川上和江(神戸大学大学院 人間発達環境学 研究科)
36	都市近郊河川における田んぼダムの洪水緩和効果	武石 開知 (日本大学生物資源科学部)
38	テレワークが働き手の地方移住意欲に与える影響分析 一企業と働き手の視点から探る促進要因—	岩﨑 紀子 (早稲田大学大学院 環境・エネル ギー研究科)
40	都市公園緑地の保健・レクリエーション機能に関する景観印象評価 一代々木公園における樹種の違いに着目して一	蒋よ昭(早稲田大学)
42	発達段階に応じた環境教育教材のデザインとそれに伴う行動変容プロセスの分析	加藤開理(金沢工業大学)
44	「気候変動は誰の責任か?」によって異なる市民の行動促進・抑制要 因	糸井 風音 (筑波大学 システム情報工学研究 群 社会工学学位プログラム)
46	環境行政に従事する女性職員のキャリア形成	児島未来 (東京都市大学)
48	Google Maps のクチコミにみる熊野三山への意識	北林 光 (和歌山大学大学院観光学研究科)

50	都市農業参加とウェルビーイングの関係性における影響経路の分析	耿 安琪(神戸大学 人間発達環境学研究 科)
52	気候変動リスクに対する日本人の態度と影響実感の関係の可視化	平川琴葉(熊本県立大学)
54	一般住宅の形状と冷暖房エネルギー消費の関係	林 凌久(和歌山大学大学院システム工学研 究科)
56	陸域の生態系保全を考慮した陸上風力・営農型太陽光発電の導入ポテンシャルの評価	東出天舞音(大阪大学)
58	種として天然記念物に指定されていない生物の保全とその課題につい て一「蕪島ウミネコ繁殖地」を事例として—	木村晴花(大正大学)
60	高尾山におけるムササビの生息地選択:分布調査とレーザセンシング による森林構造の定量的分析	松本敬(慶應義塾大学環境情報学部)
62	遺伝子毒性に基づく一般大気・ディーゼル排ガス・たばこ主流煙の相 対リスク評価	石川聖也(長崎大学)
64	小型低流速土壌ガス吸引装置による有機塩素系溶剤汚染土壌の長期浄 化予測と効率化の検討	鄭 桐偉(横浜国立大学 大学院環境情報学 府)
66	3D 都市モデルを用いた暑さ指数分布作成について	ソ ユファン(立正大学地球環境科学部環境 システム学科)
68	Drone を活用した音声と映像による災害情報伝達に関する実証研究	坪井塑太郎 (帝京大学)
70	新技術の社会実装に関わる技術ユーザー・消費者の意識調査と個人属 性に関する解析	内山愉太(神戸大学)
72	沿岸地域住民の海洋資源認識と環境実態との乖離構造分析	包 薩日娜(国立環境研究所)
74	地下鉄駅構内のエスカレーターにおける高齢者の事故の特徴:神戸市 営地下鉄を対象として	小塚みすず(神戸市立工業高等専門学校都市 工学科)
76	土再生プロジェクトの模索	日比香子(目白大学社会学部社会情報学科)
78	商業施設イベントスペースにおける大学発の環境活動の発信と交流の 場づくり 一「里山里海つながるフェス」を事例として一	田中 拓弥(京都大学フィールド科学教育研 究センター)
80	人口減少を考慮したストック純増(NAS:Net Additions to Stock)の 空間分析 —東海地方の建築物を対象として—	長谷川正利(名古屋大学大学院 環境学研究 科)
82	地域における SDGs 推進の主導主体に関する研究 一複数自治体へのヒアリング調査と熊本県南小国町の事例―	岩見麻子(熊本県立大学)
84	Development of Underwater Drones for Routine Eelgrass Meadow Mapping	Rei Shiozawa (Shizuoka Seiko Academy)
86	未来の環境を守る人材を育成するための効果的な教育とは	山本麻鈴 (慶應義塾湘南藤沢高等部)
88	国際環境正義条約の構築	鷲下美晴 (神奈川県立神奈川総合高等学校)

